

# 垂水病院

## NEWS LETTER

Vol.09

2024

### 新年度を迎えて

令和6年3月1日より看護部長に就任しました才木と申します。前任の看護部長や看護部がこれまで築き上げてきた事を守りつつ、試行錯誤しながら少しずつ前進できたらと考えております。

先ず、昨年より新たに取り組んでいる病棟機能分化がスムーズに実施でき、軌道に乗るよう、病院スタッフと一丸となって進めてまいりたいと思います。患者様に安心して療養していただける看護を目指して、これからも皆様のお力を借りしながら精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



看護部長 才木誠

### 三杉会外来合同ハイキング

今年度最初の催しとして、4月13日に合同ハイキングを開催しました。例年通り入院患者様や断酒会の方々と職員が、病院から三木防災公園まで春の陽気を感じながら歩きました。歩いた後に青空の下で食べた“名物カレー”は格別でした。

今回の例会は数名の体験談発表ではなく、新しい試みとして、参加された方一人ひとりに感想をいただく形をとりました。普段は会議室で行っている例会ですが、晴天の屋外での例会はとても新鮮でした。参加者の皆さまにも昨年とはまた違ったハイキングを感じていただけたのではないかと思います。

参加された皆さま、本当にお疲れ様でした。事故なく終えられたことにスタッフ一同ホッとしています。引き続き三杉会のイベントを企画していきますので、今後ともよろしくお願いいたします。



# アディクション研修会

2024.1.28 日 13:00 ▶ 16:30

参加費：無料 定員：50名

対象：医療従事者、行政、福祉サービス事業所の支援者

- 1 ギャンブル問題支援の心がけ  
岡山県精神科医療センター 医師 宋龍平
- 2 ギャンブルプログラム実践報告  
垂水病院 精神保健福祉士 中村寛子
- 3 薬物依存症回復プログラムの現状  
垂水病院 臨床心理士 高橋慶子

# アディクション研修会

2024.2.23 金 13:00 ▶ 16:30  
祝日

参加費：無料 定員：50名

対象：医療従事者、行政、福祉サービス事業所の支援者

- 1 依存症を抱える人を理解して かかわっていくにあたって  
一般財団法人 信貴山病院 ハートランドしぎさん 医師 長徹二
- 2 アルコール専門病棟実践報告  
垂水病院 6階病棟看護師
- 3 家族支援報告  
垂水病院 精神保健福祉士 宮田尚美

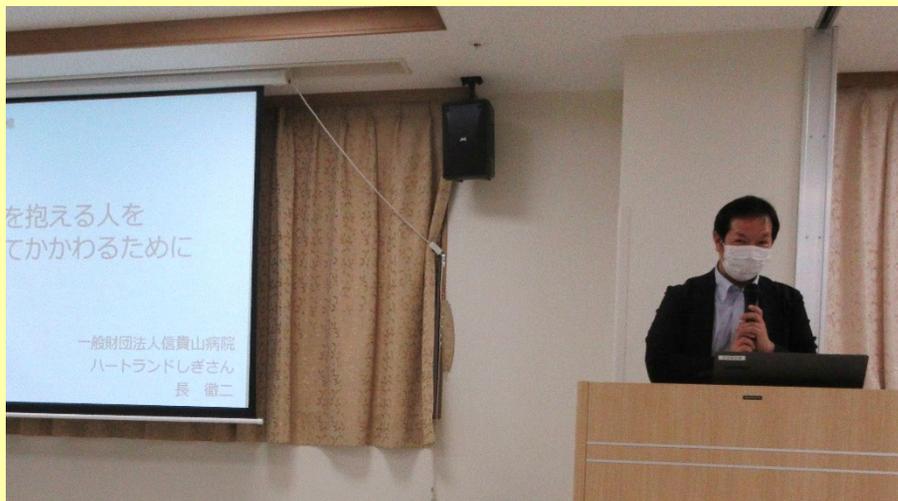
2023年度もアディクション研修会を開催しました！

今回はオンラインではなく久しぶりの現地集合対面形式で企画させていただきました。

1月に岡山県精神科医療センターから宋龍平先生、2月に一般財団法人信貴山病院、ハートランドしぎさんから長徹二先生にお越しいただき、アルコールやギャンブルなど、多岐にわたる依存症の患者様を支援する際の考え方、方法についてご講演いただきました。

当院スタッフからはギャンブル依存症、薬物依存症のグループ治療の実践報告、専門病棟の運営、家族教室の様子を併せて紹介しました。プログラムの報告をさせていただくにあたり、統計をとったり業務を見直したりしました。私たち職員にとっても新しい気づきがあったり、業務内容の改善に取り組む良いきっかけになりました。





両日とも定員いっぱいの申し込みがあり、多くの方にお集まりいただけて良かったです。質疑応答は各参加者が自分のスマホに質問を打ち込み、スクリーン上にライブで反映する方式を初めて取り入れてみました。質問もたくさんいただき、さまざまな情報交換ができました。医療機関と地域支援の輪の中で、当院ができること、求められることを模索していければと思いますので、遠慮なくお声がけください。

また2024年度も拠点機関研修を開催予定としておりますので、ぜひご参加ください。



**ご参加いただいた皆さま、本当にありがとうございました♪  
終了後のアンケートを、一部紹介させていただきます。**

「なんで酒辞めなあかんねん、このまま死なせてくれ！」と言われた事があります。その時はしばらく患者さんの話を黙って聴いた後、気持ちを落ち着かせる頓服を勧める事しか出来なかったのですが、今日の研修会を通して、新たに「正直に言ってもらえて良かった」という視点を持つことが出来ました。研修会に参加出来て本当に良かったです。ありがとうございました。

医療機関です。薬物、ギャンブルについて対応の必要を感じながら機関としてどう取り組んでいけるのかを考えていくヒントをいただきました。

本音を語らないことや、依存症に至るまでの経過を理解しながら、放置せず、べったりしない、適切な距離を保ちながら関わっていきたい。とても役に立つ内容の研修会でした。院長先生の講評で、スタッフの取り組みを誉めておられたのを聞いて、良い医療を提供している病院だと感じました。ありがとうございました。

# 入院病棟についてのお知らせ

令和6年度4月より、当院の病棟編成を下記の通り、一部変更いたします。

依存症、統合失調症や気分障害、認知症はそれぞれ専門病棟での入院治療を提供いたします。

病棟	名称
7階病棟	急性期依存症専門病棟
6階病棟	精神ケア病棟
5階病棟	精神一般/依存症病棟
4階病棟	精神療養病棟
3階病棟	認知症治療病棟

## 急性期依存症専門病棟

社会復帰への支援  
依存症プログラムの充実  
個室・2人部屋のみで構成



医師、看護師、作業療法士、精神保健福祉士が連携しながら、社会復帰へのサポートを行ってまいります。

病室は個室、2人部屋のみで構成されており、プログラムの時間以外はゆっくり過ごすことができます。

依存症でお困りの方、よりよい解決方法を一緒に考えていきましょう。

## 認知症治療病棟

レスパイト入院対応  
内科医師常勤  
病棟プログラム充実



医師による適切な診療や必要に応じた服薬管理、看護師による看護ケアを始め、日常生活の訓練や余暇活動を通じて身体機能や認知機能の維持に努めます。薬物療法や生活機能訓練、作業療法を通して、生活リズムの獲得や症状の改善、安定を図ります。ストーマ、胃ろう、酸素、中心静脈栄養、気管切開などの身体状況の方も、対応可能な場合もありますので、ご相談ください。

公益財団法人復光会 垂水病院

診療科目 精神科 心療内科

〒651-2202 神戸市西区押部谷町西盛566

TEL 078-994-1151(代)

FAX 078-994-2941

URL <https://www.tarumi-hospital.jp>

